



れんごう ふくおか

No. 405

RENGO FUKUOKA

2024年7月25日発行
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会
発行人・編集人：吉村淳治
〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル
TEL. 092-283-5529 FAX. 092-283-5611
連合福岡のホームページ
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>
連合福岡のメールアドレス
info@fukuoka.jtuc-rengo.jp

連合2024平和行動in沖縄 報告

語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で 恒久平和を実現しよう

6月23日～24日にかけて『連合2024平和行動in沖縄』が開催され、連合福岡は14名で参加しました。初日は「平和オキナワ集会」に参加。基調講演では「再考・日米地位協定」と題して、沖縄国際大学経済学部の教授を講師に迎え、日米安保や国家防衛戦略の問題点等について講義を受けました。また、平和式典では、清水連合事務局長から、平和に対する想いが込められた挨拶を受け、連合広島へ「ピースリレー」、連合沖縄の「平和アピール」を通じ、「平和とは・戦争とは何か?」「未来に向けて何ができるか?」を再認識する機会となりました。

二日目は「ピースフィールドワーク」に参加し、基地コースとして「瀬嵩の浜(辺野古)」→「道の駅かでな(嘉手納)」→「チビチリガマ」→「嘉数高台(普天間)」を巡りました。

瀬嵩の浜から見た基地の移設工事の状況は、海辺の見事な景観が失われることや生態系の影響が懸念。戦跡のチビチリガマを見て改めて感じた命の尊さ。嘉数高台から見る普天間基地が、こんなにも近くに住宅がひしめき合っているのか!と驚愕。実際に現地で自分の目で見ないと感じることができない感情(感覚)をこの平和行動を通じて知ることができました。

毎年行われる平和四行動は、ここ沖縄から始まり広島・長崎・根室と続きます。連合福岡は恒久平和の大切さを広める取り組みとして、平和行動四行動のすべてに参加していきます。



辺野古移設工事風景



連合福岡派遣団



街のど真ん中にある普天間基地



私の地元で「認知症予防カフェ」が次々開設されている。「カフェ」は、「地域の中で、認知症の人やもの忘れに不安を感じる人、その家族が気軽に立ち寄り集いの場」。私の母は認知症による要介護1。日頃ケアマネさん、デイサービスの相談員さんなどに助言を頂きながら介護にあたっているが、偶然知り合ったNPO代表の(上記「カフェ」を各校区に広げる運動をされていらっしゃる) Yさんに大変助けられている。Yさんは「早期発見、早期対応」の重要性を強調される。母の場合、私が長期業務多忙により1人暮らしの実

家にほとんど顔をみせず、久しぶりにゆっくり過ごした際に「あれっ、おかしいな」と気づいた。すぐ対処できぬまま時間が過ぎ、ようやく近所の病院に連れて行き「認知症」の診断を受けたが、その頃から新型コロナが流行。通院が中断し、重要な初期段階に母を長期放置してしまった。その1年後Yさんに出会い介護申請に至る。今思うと後悔しきり。専門家のアドバイスを出来るだけ早く(望ましくは認知症発症前、「あれっおかしいな」と気づく前に)受けることが肝要だ。専門家との気軽な接点となるのが「カフェ」。「予防」と付いているので比較的気軽にでかけられる。多くの人に、早期発見・早期対応の重要性と「カフェ」のこと知って欲しい。

連合福岡「第4回海外視察」を6年ぶりに実施!

連合福岡は運動方針として3年ごとに海外視察を実施してきました。過去は2012年・2015年に欧州、2018年に豪州を訪問し、海外の諸施策を学ぶ機会としていましたが2021年は新型コロナの影響で断念することとなったため、今回6年ぶりに下記行程で実施することとなりました。ベルギー・ブリュッセルではITUC（国際労働組合総連合）本部やEU（欧州連合）日本政府代表部や大使館、フランス・パリでは大使館やOECD（経済協力開発機構）日本政府代表部やUNESCO（国際連合教育科学文化機関）日本政府代表部を視察することにより、我が国が抱える課題の解決策について学びを深めました。

参加者（計10名の視察団） ※敬称略

8名（男性4名・女性4名）

西（UAゼンセン） 寺澤（UAゼンセン）
織戸（自治労） 末松（自動車総連）
黒崎（電機連合） 野中（基幹労連）
野坂（情報労連） 和田（福岡県教協）

2名 連合福岡事務局

藤田（視察団長）、花田



参加者の声

和田千恵子さん(福岡県教協)



今回、ベルギー・フランスの視察に参加させていただき、たくさんの学びがありました。

ITUCのウクライナの労働組合への支援活動や、フランスの女性の社会参画を推進する「保育ママ」という子育て支援制度など、日本にはないものをたくさん見聞きする中で、新たな視点を得ることができました。

また、私自身がロストバゲージを経験したり、予約していたユーロスターが急にキャンセル（欠便?）となったりしたことで、日本の交通機関等、様々な分野でのサービスの質の高さを実感しました。同時に、そういった「労働」があたりまえのものとしてではなく、もっと評価されるべきだと感じました。

この視察を通して、さらに学びたいことが増え、確かな運動につなげたいという気持ちが高まりました。この視察で得たものを、これからの活動でしっかりと活かしていきたいと思っています。

行程表

6月28日(金) 福岡 ⇒ 羽田
6月29日(土) フランクフルト、ブリュッセル、ブリュージュ、ブリュッセル市内視察
6月30日(日) アントワープ、ロッテルダム市内視察
7月1日(月) (公式訪問) ITUC本部、EU代表部・ベルギー大使館視察 ⇒ パリ
7月2日(火) (公式訪問) フランス大使館、OECD代表部、UNESCO代表部視察
7月3日(水) パリ市内視察
7月4日(木) 羽田 ⇒ 福岡



熱心にメモを取る参加者(ITUC本部)



EU代表部・ベルギー大使館にて

第33回 連合福岡議員懇談会定期総会を開催

連合福岡議員懇談会(会長：佐々木徹)は、2024年6月21日(金)18時より、オリエンタルホテル福岡博多ステーションにて、第33回の定期総会を開催しました。

志柿敏隆議長(連合福岡副事務局長)の議事進行で、2023年度の活動経過報告、決算報告および監査報告を行い、2023年度収支余剰金の処分(案)・2024年度活動方針(案)・予算(案)・役員(案)の4議案を満場一致で可決しました。

総会終了後に開催された懇親会では、来賓として福岡県より服部知事にご参加いただきました。知事のご挨拶では、本年度の春闘の取り組みや働く者・生活者のために日々の活動に対して感謝の意を表されました。

さらに、第50回衆院選連合福岡推薦候補予定者を紹介し、会場参加者へのアピールを行いました。



佐々木会長挨拶



志柿議長



服部知事挨拶



会場の様子

政策・制度要求策定の充実に 向けた現地視察

連合福岡政策委員会は、政策・制度要求の充実に向け、2年スパンで専門委員会毎に現地視察を実施しています。今年も、医療・地域活性化委員会が「平成29年7月九州北部豪雨」の復興状況および新たな形で復旧した「日田彦山線BRT ひこぼしライン」の現状等の確認を目的に企画した「JR九州バス ひこぼしライン FCバス視察」に全専門委員会（労働・教育・環境・安全）が合流し、総勢16名の参加で7月8日に開催しました。また、「日田彦山線BRT ひこぼしライン（以下、BRT）」の運行を担っているJR九州バス株式会社の方にも同行頂きました。

現地視察では、医療・地域活性化委員会の井口委員長（JR連合）から、被災地の朝倉・松末地区の紹介や「BRT」の運行に至る経過等について説明が行われました。その後、BRT専用道を含む宝珠山駅から添田駅までの区間、FCバスに乗車し、現状等を学習しました。また、添田駅では支店長からBRT運行により、無人駅から運行・安全管理等のため人員を配置していることなどについて説明等をいただきました。

具体的には、①バスではあるもののバス停ではなく「駅」と呼称、②被災前の鉄道駅12駅に加え、地域の要望をふまえBRT駅24駅を設置し合計36駅と3倍の駅を設置、③駅は3倍になったもののBRT専用道もあり、所用時間は鉄道の約44分から約49分と5分の違いしかない、④学校や病院など生活に密着した駅の設定により、乗車人数が概ね2倍となっている、⑤踏切りは、BRT専用道側に設置などについて、説明・意見交換を行いました。

今回の現地視察により、被災者の思いや持続可能な公共交通のあり方について見識を深めるなど、政策・制度要求の充実に向けた有意義な現地視察となりました。



添田駅（対面乗り換え）



現地視察参加者とFCバス（燃料電池バス）



ひこぼしライン専用道

!!! みんなで賃上げ。 ステージを変えよう!

福岡においても5%超の
賃上げを実現!

2024春季生活闘争 連合福岡 第7回(最終)回答集計結果

連合福岡は、連合本部の第7回回答集計結果を基に、福岡県の集計を行いました。

- ◎定昇込み平均賃上げ方式で、135組合(17組合減)が回答を引き出し、回答額(組合員数加重平均)は、15,856円(6,095円増)、賃上げ率5.62%(1.95ポイント増)となった。
- ◎300人未満の中小労組では、81組合(16組合減)で回答を引き出し、回答額(組合員数加重平均)は、11,591円(3,404円増)、賃上げ率4.55%(1.13ポイント増)となった。

平均賃上方式	組合数		定昇相当分込み賃上げ額	定昇相当分込み賃上げ率
	組合員数			
計	135組合(▲17組合) 68,684人(2,888人)		15,856円 (6,095円)	5.62% (1.95ポイント)
300人未満	81組合(▲16組合) 7,017人(▲1,909人)		11,591円 (3,404円)	4.55% (1.13ポイント)
300人以上	54組合(▲1組合) 61,667人(4,797人)		16,362円 (6,332円)	5.75% (2.04ポイント)

※ () は、前年同時期対比

概要

- ◎定昇相当分を除く賃上げ分が明確に分かる組合の賃上げ額は、11,977円(6,414円増)、賃上げ率4.29%(2.17ポイント増)となった。

平均賃上方式	組合数		賃上げ額	賃上げ率
	組合員数			
計	95組合(▲8組合) 63,337人(17,293人)		11,977円 (6,414円)	4.29% (2.17ポイント)
300人未満	46組合(▲10組合) 4,893人(▲1,112人)		9,359円 (5,144円)	3.56% (1.92ポイント)
300人以上	49組合(2組合) 58,444人(18,405人)		12,196円 (6,430円)	4.34% (2.15ポイント)

連合福岡の6月末時点の集計結果においても全国集計結果同様、現在の集計となった2015闘争以降で最も高い水準となりました。今後、連合福岡として今次闘争の振り返りや今後の課題等を整理した「連合福岡2024春季生活闘争まとめ」を作成し、次年度の活動に繋げていきます。

SCHEDULE

8月5～6日▶平和行動in広島

8～9日▶平和行動in長崎

13～15日▶夏季閉局

26日▶第10回四役会議

27日▶政策・制度要求 知事申入れ式

29日▶第11回執行委員会

働く人の生活なんでも法律相談

福岡県労福協主催

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・労福協(地域労福協)に電話で予約して下さい。
10時～17時(土日祝日を除く)

エリア	8月	9月	エリア	8月	9月
福岡	27日(火)	10日(火) 24日(火)	遠賀川	30日(金)	27日(金)
	筑紫・朝倉	6日(火)		3日(火)	北九州
北筑後	20日(火)	10日(火)	京築・田川	7日(水)	4日(水)
南筑後	21日(水)	11日(水)			

がんばるあなたへ

ためる、かいる、ふやす。

生活応援バンク

はたらくあなたの、
いちばんそばに。



つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん



マイカー共済とあわせての加入を

こくみん共済 NEWS
4024J001

自賠責共済

自動車損害賠償責任共済



公式キャラクターピットくん

「こくみん共済 coop」は繁利を目的としない保険の理念として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生活館の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済(全労済)
COOP

福岡推進本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)